

ひとつの小さな野ばらが、春
の日に花を開きました。それ
は、山のすそに、ひっそりと咲
いていました。野ばらは、やさ
しく風にゆれ、朝露を浴びなが
ら、おいをただよわせていま
した。

小川未明

「野ばら」より